

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	八百津町立八百津東部中学校		
実 施 期 間	平成26年11月29日（土）～12月20日（土）		
実 施 概 要	① 11月29日（土）学校公開日（道徳授業参観・親子人権教室） ② 12月20日（土）東部中合唱祭（予定）		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	3 2 人	計 4 3 人
	地 域 関 係 者	1 1 人	
実 施 状 況	<p>○11月29日（土）道徳授業参観・親子人権集会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1校時 道徳授業参観 1年 内容項目2－（3）友情 2年 内容項目2－（2）思いやり 3年 内容項目2－（2）思いやり ・第2校時 親子人権集会の開催 第1部 学級人権宣言発表 第2部 人権講演会 「心の中で生き続ける言葉がある」 （講師：八百津町教育委員会 教育主幹 山本峰明） <p>全学年が、内容項目2〔主として他の人とのかかわりに関すること〕に関わっての「道徳」を公開した。その後の『親子人権集会』では、各学級で「これから先もずっと『いじめ』の問題を起こさないクラス・仲間であるために」というテーマで学活を行い、その上で決定した学級人権宣言を発表した。引き続いて行った人権講演会では、講師に八百津町教育委員会の山本峰明教育主幹を招いて、いじめにあった生徒そしてその家族の苦しみ・苦悩、そんな仲間の力になりたいと関わっていった生徒たちの人間愛に満ちた姿をお話しいただいた。参加した生徒保護者職員とも、改めて相手を思いやった言動の大切さを考えることができた。</p> <p>○12月20日（土）八百津東部中学校合唱祭（予定）</p> <p>毎年生徒会が、来賓、保護者、地域住民を招いて学年合唱や全体合唱を計画し、東部中の合唱の成果を披露している。本年度も、生徒が招待したい家族や地域の方お世話になった方などに招待状を出した。また、本年度は校区の小学生にも参加を呼びかけ、学校の伝統である合唱の素晴らしさにふれてもらおうと考えている。 （来校者としては 保護者－40名 地域関係者－100名 小学生－25名を予定）</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>○「教育週間」にかかわる活動については、事前に地域へ広報活動を行い参加の呼びかけを行ったり、生徒が招待状を出したりすることによって、多くの保護者や地域の方に来校していただいた。生徒たちの様子に感心していただくとともに「教育週間」の趣旨をより深く理解していただいた。</p> <p>○本校の特色である『地域を生かし、地域で生きる教育活動の実践』を保護者や地域の方々に一層理解・協力していただけるようにするため、さらに広報活動を進めていく。</p>		

